

## 伊賀市スポーツ施設再編・整備計画中間見直し（素案）【対照表】

【現 行】								【中間見直し案】															
3 個別施設の方向性・整備手法								3 個別施設の方向性・整備手法															
1 上野運動公園競技場								1 上野運動公園競技場															
評価項目		ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性		個別評価		ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性									
		個別評価	評 価	方向性	整備手法	方向性	整備手法			個別評価	評 価	方向性	整備手法	方向性	整備手法								
屋 内 施 設	安全性	—	良	維持	現状維持	維持	現状維持	—	—	—	良	維持	現状維持	維持	現状維持								
	機能性	—																					
	法令適合性	—																					
屋 外 施 設	安全対策	B	維持	現状維持	維持	現状維持	—	—	—	—	良	維持	現状維持	維持	現状維持								
	機能性															B							
その他	バリアフリー	A					維持	現状維持	維持	現状維持		—	—	—	—	良	維持	現状維持	維持	現状維持			
経済性	利用状況	C	—	—	—	—																	
	維持管理費用	—	—	—	—	—					—	—	—	—	—		—	—	—	—			
耐震性	耐震基準	—	対象外	—	—	—	—	—	—	—	対象外	—	—	—	—								
<p>市内唯一の競技場であり、2021（令和3）年開催の「三重とわか国体」の女子サッカー会場にもなっています。フィールドは天然芝でサッカー、グラウンド・ゴルフにも利用されており、芝生の養生期間による一定の利用制限が必要なこともあり、稼働率は低いものの今後も日常的管理を行い必要な修繕を実施します。</p> <p>また、女子サッカークラブである「伊賀FCくノ一三重」がホームグラウンドとして利用している競技場のプロ基準（J3）化施設改修は、運営に携わる方が主体となって、実現に向けて様々な検討を進める必要があります。</p> <p>【今後見込まれる整備事業・実施時期】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>前期（2021年～2025年）</th> <th>後期（2026年～2030年）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① シャワー室等諸室整備工事</td> <td>*検討 陸上トラック路盤改修工事</td> </tr> <tr> <td>② スコアボード塗装工事</td> <td>*検討 スポーツセンター管理棟改築工事</td> </tr> </tbody> </table>								前期（2021年～2025年）	後期（2026年～2030年）	① シャワー室等諸室整備工事	*検討 陸上トラック路盤改修工事	② スコアボード塗装工事	*検討 スポーツセンター管理棟改築工事	<p>市内唯一の競技場であり、フィールドは天然芝でサッカー、グラウンド・ゴルフにも利用されており、芝生の養生期間による一定の利用制限が必要なこともあり、稼働率は低いものの今後も日常的管理を行い必要な修繕を実施するとともに、<b>市内唯一の陸上競技場でもあるため、陸上競技が行えるよう改修を検討します。</b></p> <p>また、女子サッカークラブである「伊賀FCくノ一三重」がホームグラウンドとして利用している競技場のプロ基準（J3）化施設改修は、運営に携わる方が主体となって、実現に向けて様々な検討を進める必要があります。</p> <p>【今後見込まれる整備事業・実施時期】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>後期（2026年～2030年）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>陸上トラック路盤改修工事 スポーツセンター管理棟改築工事 メインスタンド改修工事 電光掲示板（スコアボード）更新工事</td> </tr> </tbody> </table>								後期（2026年～2030年）	陸上トラック路盤改修工事 スポーツセンター管理棟改築工事 メインスタンド改修工事 電光掲示板（スコアボード）更新工事
前期（2021年～2025年）	後期（2026年～2030年）																						
① シャワー室等諸室整備工事	*検討 陸上トラック路盤改修工事																						
② スコアボード塗装工事	*検討 スポーツセンター管理棟改築工事																						
後期（2026年～2030年）																							
陸上トラック路盤改修工事 スポーツセンター管理棟改築工事 メインスタンド改修工事 電光掲示板（スコアボード）更新工事																							
2 上野運動公園野球場								2 上野運動公園野球場															
評価項目		ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性		個別評価		ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性									
		個別評価	評 価	方向性	整備手法	方向性	整備手法			個別評価	評 価	方向性	整備手法	方向性	整備手法								
屋 内 施 設	安全性	—	良	維持	現状維持	維持	現状維持	—	—	—	良	維持	現状維持	維持	現状維持								
	機能性	—																					
	法令適合性	—																					
屋 外 施 設	安全対策	B	維持	現状維持	維持	現状維持	—	—	—	—	良	維持	現状維持	維持	現状維持								
	機能性															B							
その他	バリアフリー	B					維持	現状維持	維持	現状維持		—	—	—	—	良	維持	現状維持	維持	現状維持			
経済性	利用状況	C	—	—	—	—																	
	維持管理費用	—	—	—	—	—					—	—	—	—	—		—	—	—	—			
耐震性	耐震基準	—	対象外	—	—	—	—	—	—	—	対象外	—	—	—	—								
<p>市内唯一の野球専用球場で、2021（令和3）年開催の「三重とわか国体」の軟式野球会場とされ、稼働率は低いものの両翼が約100m取れ、加えて照明設備が配備されていること等、全国レベルの大会を開催することができる施設です。このため日常的管理を行い必要な修繕を実施します。</p>								<p>稼働率は低いものの両翼が約100m取れ、加えて照明設備が配備されていること等、全国レベルの大会を開催することができる施設です。このため日常的管理を行い必要な修繕を実施します。</p>															

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

前期（2021年～2025年）	後期（2026年～2030年）
① ダグアウト硬式化工事	② 照明機器 LED 化改修工事 ③ 三塁側防球ネット設置工事

3 伊賀市民体育館

評価項目	ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性		
	個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法	
屋内施設	安全性	B	良	維持	長寿命化	維持	長寿命化
	機能性	B					
	法令適合性	B					
屋外施設	安全対策	—	維持	長寿命化	維持	長寿命化	
	機能性	—					
その他	バリアフリー	C					
経済性	利用状況	B	良	維持	長寿命化	維持	長寿命化
	維持管理費用	A					
耐震性	耐震基準	新	問題なし				

耐震性を満たし市中心部にも立地しています。

利用者数及びコスト面での評価が高く、競技可能コートも、バレーボールコート（2面）、バドミントンコート（4面）、バスケットボールコート（2面）を取ることが可能で他の種目への汎用性も高くなっています。屋内スポーツ活動の拠点施設であることから諸室の整備やバリアフリー化を図り日常管理を実施します。

なお、旧学校体育館を転用した施設で観覧席が無いため、観覧方法や空調設備の整備について検討を行います。

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

前期（2021年～2025年）	後期（2026年～2030年）
① 照明機器 LED 化改修工事	② 諸室・トイレバリアフリー化改修工事

4 阿山B&G海洋センター体育館

評価項目	ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性		
	個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法	
屋内施設	安全性	B	良	維持	長寿命化	維持	長寿命化
	機能性	B					
	法令適合性	A					
屋外施設	安全対策	—	維持	長寿命化	維持	長寿命化	
	機能性	—					
その他	バリアフリー	A					
経済性	利用状況	B	良	維持	長寿命化	維持	長寿命化
	維持管理費用	A					
耐震性	耐震基準	新	問題なし				

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

後期（2026年～2030年）
照明機器 LED 化改修工事 三塁側防球ネット設置工事 電光掲示板（スコアボード）更新工事 バックスクリーン塗装工事

3 伊賀市民体育館

評価項目	ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性		
	個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法	
屋内施設	安全性	B	良	維持	長寿命化	維持	長寿命化
	機能性	B					
	法令適合性	B					
屋外施設	安全対策	—	維持	長寿命化	維持	長寿命化	
	機能性	—					
その他	バリアフリー	C					
経済性	利用状況	B	良	維持	長寿命化	維持	長寿命化
	維持管理費用	A					
耐震性	耐震基準	新	問題なし				

耐震性を満たし市中心部にも立地しています。

競技可能コートは、バレーボールコート（2面）、バドミントンコート（4面）、バスケットボールコート（2面）を取ることが可能で他の種目への汎用性も高くなっています。屋内スポーツ活動の拠点施設であることから諸室の整備やバリアフリー化を図り日常管理を実施します。

なお、旧学校体育館を転用した施設で観覧席が無いため観覧方法を検討するとともに、昨今の異常気象に対応した空調設備の整備を進めます。

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

後期（2026年～2030年）
空調設備設置工事 諸室・トイレバリアフリー化改修工事

4 阿山B&G海洋センター体育館

評価項目	ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性		
	個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法	
屋内施設	安全性	B	良	維持	長寿命化	維持	長寿命化
	機能性	B					
	法令適合性	A					
屋外施設	安全対策	—	維持	長寿命化	維持	長寿命化	
	機能性	—					
その他	バリアフリー	A					
経済性	利用状況	B	良	維持	長寿命化	維持	長寿命化
	維持管理費用	A					
耐震性	耐震基準	新	問題なし				

隣接する第1・2運動公園グラウンド、及びプール、テニスコートと一体となる総合スポーツセンターで、B & G財団から青少年健全育成の観点から整備後に移管された施設です。

耐震性を満たすとともに、稼働率、コスト面での評価が高くなっています。競技可能コートも、バレーボールコート（2面）、バドミントンコート（3面）、を取ることが可能で他種目への汎用性も高く、屋内スポーツ活動の拠点施設であることから日常管理を実施し、長寿命化を図ります。

一方、近隣には道の駅をはじめ農業観光施設、文化センターも立地し、名阪国道や新名神高速道路からのアクセスも容易で、現在一帯を民間資本主体による整備・運用について計画中である「伊賀あやまスポレク文化キャンプ」の整備方針との整合性も図りながら（注7スポーツツーリズム等での利用についても検討します。

（13阿山第1運動公園グラウンド、14阿山第2運動公園グラウンド、23阿山第1運動公園テニスコート、27阿山第1運動公園ゲートボール場、28阿山B&G海洋センタープール、32阿山B&G海洋センター艇庫に同じ）

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

前期（2021年～2025年）	後期（2026年～2030年）
	① トレーニング備品更新配備 ② 照明機器 LED 化改修工事

（注7）スポーツツーリズムとは、プロスポーツの観戦者やスポーツイベントの参加者と開催地周辺の観光とを融合させ、交流人口の拡大や地域経済への波及効果などをめざす取り組み。観光庁が「観光立国戦略」の一環として着目し、2012年4月には産学官の連携組織の日本スポーツツーリズム推進機構が設立された。

5 大山田B & G海洋センター体育館

評価項目	ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性		
	個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法	
屋内施設	安全性	B	良	維持	長寿命化	維持	長寿命化
	機能性	B					
	法令適合性	A					
屋外施設	安全対策	—	維持	長寿命化	維持	長寿命化	
	機能性	—					
その他	バリアフリー	A					
経済性	利用状況	B	良	維持	長寿命化	維持	長寿命化
	維持管理費用	B					
耐震性	耐震基準	新	問題なし				

耐震性を満たすとともに、稼働率、コスト面での評価が高くなっています。競技可能コートも、バレーボールコート（2面）、バドミントンコート（3面）、を取ることが可能で他種目への汎用性も高くなっています。

また、B & G財団で青少年健全育成の観点から整備後に移管された施設であり、ソフト面での各種スポーツ教室の充実も図りながら日常管理を実施し長寿命化を図ります。

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

前期（2021年～2025年）	後期（2026年～2030年）
① 照明機器 LED 化改修工事	② トレーニング備品更新配備

隣接する第1・2運動公園グラウンド及びプール、テニスコート、屋内ゲートボール場と一体となる総合スポーツセンターで、B & G財団から青少年健全育成の観点から整備後に移管された施設です。

耐震性を満たし、競技可能コートは、バレーボールコート（2面）、バドミントンコート（3面）、を取ることが可能で他種目への汎用性も高く、屋内スポーツ活動の拠点施設であることから日常管理を実施し長寿命化を図るとともに、**昨今の異常気象に対応した空調設備の整備を進めます。**

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

後期（2026年～2030年）
空調設備設置工事

5 大山田B & G海洋センター体育館

評価項目	ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性		
	個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法	
屋内施設	安全性	B	良	維持	長寿命化	維持	長寿命化
	機能性	B					
	法令適合性	A					
屋外施設	安全対策	—	維持	長寿命化	維持	長寿命化	
	機能性	—					
その他	バリアフリー	A					
経済性	利用状況	B	良	維持	長寿命化	維持	長寿命化
	維持管理費用	B					
耐震性	耐震基準	新	問題なし				

耐震性を満たし、競技可能コートは、バレーボールコート（2面）、バドミントンコート（3面）、を取ることが可能で他種目への汎用性も高くなっています。

また、B & G財団で青少年健全育成の観点から整備後に移管された施設であり、ソフト面での各種スポーツ教室の充実も図りながら日常管理を実施し長寿命化を図るとともに、**昨今の異常気象に対応した空調設備の整備を進めます。**

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

後期（2026年～2030年）
空調設備設置工事

6 大山田東体育館（旧大山田東小学校体育館）

評価項目		ガイドラインによる評価結果			個別施設の方向性		
		個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法
屋内施設	安全性	C	劣	改廃	廃止	改廃	譲渡
	機能性	C					
	法令適合性	B					
屋外施設	安全対策	—	劣	改廃	廃止	改廃	譲渡
	機能性	—					
その他	バリアフリー	A					
経済性	利用状況	C	劣	改廃	廃止	改廃	譲渡
	維持管理費用	D					
耐震性	耐震基準	新	問題なし				

耐震性を満たしているものの、稼働率や利用者数での評価が低くなっています。  
通常利用は地域住民が多く、柔軟な利用を図るうえでも地域へ譲渡を行います。

7 青山児童屋内運動場（旧矢持小学校体育館）

評価項目		ガイドラインによる評価結果			個別施設の方向性		
		個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法
屋内施設	安全性	C	劣	改廃	廃止	改廃	譲渡 (廃止)
	機能性	C					
	法令適合性	C					
屋外施設	安全対策	—	劣	改廃	廃止	改廃	譲渡 (廃止)
	機能性	—					
その他	バリアフリー	C					
経済性	利用状況	D	劣	改廃	廃止	改廃	譲渡 (廃止)
	維持管理費用	B					
耐震性	耐震基準	新	問題なし				

耐震性を満たしているものの利用者数、コスト面での評価が低くなっています。  
通常の利用は地域住民が多く、柔軟な利用を図るうえでも地域へ譲渡を行います。  
なお、老朽化が激しいため地域住民との協議により利用に耐えられない際には、解体も視野に検討を行います。

8 青山高尾体育館（旧高尾小学校体育館）

評価項目		ガイドラインによる評価結果			個別施設の方向性		
		個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法
屋内施設	安全性	C	劣	改廃	廃止	改廃	譲渡 (廃止)
	機能性	C					
	法令適合性	C					
屋外施設	安全対策	—	劣	改廃	廃止	改廃	譲渡 (廃止)
	機能性	—					
その他	バリアフリー	C					
経済性	利用状況	D	劣	改廃	廃止	改廃	譲渡 (廃止)
	維持管理費用	B					
耐震性	耐震基準	新	問題なし				

6 大山田東体育館（旧大山田東小学校体育館）

令和7年3月31日 用途廃止

7 青山児童屋内運動場（旧矢持小学校体育館）

令和4年5月31日 用途廃止（地元へ無償貸与）

8 青山高尾体育館（旧高尾小学校体育館）

令和4年5月31日 用途廃止（地元へ無償貸与）

耐震性を満たしているものの、稼働率や利用者数での評価が低くなっています。  
通常の利用は地域住民が多く、柔軟な利用を図るうえでも地域へ譲渡を行います。

### 9 ゆめが丘多目的広場

評価項目		ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性	
		個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法
屋内施設	安全性	—	良	維持	現状維持	維持 (改善)	現状維持 (他機能・ 機能集約化)
	機能性	—					
	法令適合性	—					
屋外施設	安全対策	B	劣	維持	現状維持	維持 (改善)	現状維持 (他機能・ 機能集約化)
	機能性	B					
その他	バリアフリー	A					
経済性	利用状況	D	劣	維持	現状維持	維持 (改善)	現状維持 (他機能・ 機能集約化)
	維持管理費用	B					
耐震性	耐震基準	—	対象外				

成人用サッカーコートが確保できる施設で、付随施設であるトイレや駐車場もバリアフリー対応がなされています。稼働率が低いもののコスト面では構造物がないため評価は低くはありません。

一方、上野運動公園競技場が芝生養生の都合上、利用制限がある中、その代替施設として交互にサッカーを中心とした競技が行えるよう人工芝化も検討します。

#### 【今後見込まれる整備事業・実施時期】

前期 (2021年～2025年)	後期 (2026年～2030年)
*検討 暗渠排水改修・人工芝化工事	*検討 照明設備設置工事

### 10 しらさぎ運動公園屋内多目的グラウンド

評価項目		ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性	
		個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法
屋内施設	安全性	A	良	維持	長寿命化	維持	長寿命化
	機能性	A					
	法令適合性	A					
屋外施設	安全対策	—	劣	維持	長寿命化	維持	長寿命化
	機能性	—					
その他	バリアフリー	A					
経済性	利用状況	B	良	維持	長寿命化	維持	長寿命化
	維持管理費用	B					
耐震性	耐震基準	新	問題なし				

全天候型屋内施設で各評価項目も高く、必要な修繕を実施し日常管理を行い、長寿命化を図ります。

### 9 ゆめが丘多目的広場

評価項目		ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性	
		個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法
屋内施設	安全性	—	良	維持	現状維持	維持 (改善)	現状維持 (他機能・ 機能集約化)
	機能性	—					
	法令適合性	—					
屋外施設	安全対策	B	劣	維持	現状維持	維持 (改善)	現状維持 (他機能・ 機能集約化)
	機能性	B					
その他	バリアフリー	A					
経済性	利用状況	D	劣	維持	現状維持	維持 (改善)	現状維持 (他機能・ 機能集約化)
	維持管理費用	B					
耐震性	耐震基準	—	対象外				

成人用サッカーコートが確保できる施設で、付随施設であるトイレや駐車場もバリアフリー対応がなされています。

阿山第2運動公園グラウンド人工芝化に伴い、利用状況等を検証した上で、施設の在り方を検討します。

### 10 しらさぎ運動公園屋内多目的グラウンド

評価項目		ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性	
		個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法
屋内施設	安全性	A	良	維持	長寿命化	維持	長寿命化
	機能性	A					
	法令適合性	A					
屋外施設	安全対策	—	劣	維持	長寿命化	維持	長寿命化
	機能性	—					
その他	バリアフリー	A					
経済性	利用状況	B	良	維持	長寿命化	維持	長寿命化
	維持管理費用	B					
耐震性	耐震基準	新	問題なし				

全天候型屋内施設です。必要な修繕を実施し日常管理を行い、長寿命化を図ります。

11 島ヶ原運動広場

評価項目	ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性		
	個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法	
屋内施設	安全性	—	良	維持	現状維持	維持	現状維持
	機能性	—					
	法令適合性	—					
屋外施設	安全対策	B	維持	現状維持	維持	現状維持	
	機能性						
その他	バリアフリー	A					
経済性	利用状況	C	良	維持	現状維持	維持	現状維持
	維持管理費用	B					
耐震性	耐震基準	—	対象外				

利用は休日における少年野球チームの練習にほぼ特化されることから、利用者数やコスト状況は若干劣りますが、グラウンドのみの施設であり維持管理を行い継続します。

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

前期 (2021年～2025年)	後期 (2026年～2030年)
	① グラウンド不陸整正・外構排水工事

12 いがまちスポーツセンターグラウンド

評価項目	ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性		
	個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法	
屋内施設	安全性	—	良	維持	現状維持	維持	現状維持
	機能性	—					
	法令適合性	—					
屋外施設	安全対策	B	維持	現状維持	維持	現状維持	
	機能性						
その他	バリアフリー	A					
経済性	利用状況	C	良	維持	現状維持	維持	現状維持
	維持管理費用	B					
耐震性	耐震基準	—	対象外				

いがまち地域の総合型スポーツクラブの活動拠点施設にもなっており、稼働率が低いものの各項目の評価は平準化しています。

旧伊賀町で設置された総合運動公園の一部で、周囲に人家もなく名阪国道からのアクセスは非常に良く駐車台数も多く取ることができます。

現在、高校ソフトボール部の練習需要が増加していることから、必要な備品等を整備し、これを活用した一般利用者の増加も図ります。

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

前期 (2021年～2025年)	後期 (2026年～2030年)
① ソフトボール防球ネット配備	② 照明機器 LED 化改修工事 *検討 暗渠排水改修・不陸整正工事

11 島ヶ原運動広場

評価項目	ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性		
	個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法	
屋内施設	安全性	—	良	維持	現状維持	維持	現状維持
	機能性	—					
	法令適合性	—					
屋外施設	安全対策	B	維持	現状維持	維持	現状維持	
	機能性						
その他	バリアフリー	A					
経済性	利用状況	C	良	維持	現状維持	維持	現状維持
	維持管理費用	B					
耐震性	耐震基準	—	対象外				

利用は休日における少年野球チームの練習にほぼ特化されます。グラウンドのみの施設であり維持管理を継続します。

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

後期 (2026年～2030年)
グラウンド不陸整正・外構排水工事

12 いがまちスポーツセンターグラウンド

評価項目	ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性		
	個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法	
屋内施設	安全性	—	良	維持	現状維持	維持	現状維持
	機能性	—					
	法令適合性	—					
屋外施設	安全対策	B	維持	現状維持	維持	現状維持	
	機能性						
その他	バリアフリー	A					
経済性	利用状況	C	良	維持	現状維持	維持	現状維持
	維持管理費用	B					
耐震性	耐震基準	—	対象外				

旧伊賀町で設置された総合運動公園の一部で、周囲に人家は少なく、名阪国道からのアクセスは非常に良く駐車台数も多く取ることができることから維持管理を継続します。

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

後期 (2026年～2030年)
照明機器 LED 化改修工事 暗渠排水改修・不陸整正工事

13 阿山第1運動公園グラウンド

評価項目	ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性		
	個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法	
屋内施設	安全性	—	良	維持	現状維持	維持	現状維持
	機能性	—					
	法令適合性	—					
屋外施設	安全対策	B	維持	現状維持	維持	現状維持	
	機能性						
その他	バリアフリー	B					
経済性	利用状況	C	良	維持	現状維持	維持	現状維持
	維持管理費用	A					
耐震性	耐震基準	—	対象外				

利用者数、コスト面での評価が高くなっています。隣接する第2運動公園グラウンド及びB&G海洋センターと一体となる総合スポーツセンターです。

野球やサッカーなど多目的に利用でき、また名阪国道からのアクセスも容易で阿山地域におけるスポーツ拠点であることから維持管理を継続します。

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

前期 (2021年～2025年)	後期 (2026年～2030年)
	① 照明機器 LED化改修工事 ② 屋外トイレ設備改修工事

14 阿山第2運動公園グラウンド

評価項目	ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性		
	個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法	
屋内施設	安全性	—	良	維持	現状維持	維持	現状維持
	機能性	—					
	法令適合性	—					
屋外施設	安全対策	B	維持	現状維持	維持	現状維持	
	機能性						
その他	バリアフリー	B					
経済性	利用状況	D	劣	維持	現状維持	維持	現状維持
	維持管理費用	B					
耐震性	耐震基準	—	対象外				

隣接する第1運動公園グラウンド及びB&G海洋センターと一体となる総合スポーツセンターでコスト面での評価が高くなっています。

また、天然芝による成人用サッカーコートが整備されており、上野運動公園競技場が芝生養生の関係上利用制限がある中、ゆめが丘多目的広場と併せ、交互にサッカーを中心としたフィールド競技を行うことができる代替施設として継続して維持管理を行います。

なお、人工芝化・照明設備の設置も視野に継続します。

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

前期 (2021年～2025年)	後期 (2026年～2030年)
① 法面等獣害対策保護工事	*検討 照明設備設置工事 *検討 暗渠改修及び人工芝化工事

13 阿山第1運動公園グラウンド

評価項目	ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性		
	個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法	
屋内施設	安全性	—	良	維持	現状維持	維持	現状維持
	機能性	—					
	法令適合性	—					
屋外施設	安全対策	B	維持	現状維持	維持	現状維持	
	機能性						
その他	バリアフリー	B					
経済性	利用状況	C	良	維持	現状維持	維持	現状維持
	維持管理費用	A					
耐震性	耐震基準	—	対象外				

隣接する第2運動公園グラウンド及びB&G海洋センターと一体となる総合スポーツセンターです。

野球やサッカーなど多目的に利用でき、また名阪国道からのアクセスも良く、阿山地域におけるスポーツ拠点であることから維持管理を継続します。

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

後期 (2026年～2030年)
照明機器 LED化改修工事 屋外トイレ設備改修工事 (管理棟解体含む)

14 阿山第2運動公園グラウンド

評価項目	ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性		
	個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法	
屋内施設	安全性	—	良	維持	現状維持	維持	現状維持
	機能性	—					
	法令適合性	—					
屋外施設	安全対策	B	維持	現状維持	維持	現状維持	
	機能性						
その他	バリアフリー	B					
経済性	利用状況	D	劣	維持	現状維持	維持	現状維持
	維持管理費用	B					
耐震性	耐震基準	—	対象外				

隣接する第1運動公園グラウンド及びB&G海洋センターと一体となる総合スポーツセンターです。

名阪国道や新神高速道路からのアクセスも良く、「人が集まる」「人がつながる」スポーツツーリズムの拠点施設として、グラウンドの人工芝化を進め、スポーツ合宿などの受け入れ環境を整え、宿泊施設や観光施設との連携を強化し、観光客や利用者の増加による地域経済の活性化を促進する取り組みを進めます。

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

後期 (2026年～2030年)
グラウンド人工芝化 照明設備設置工事 法面等獣害対策保護工事

15 大山田東グラウンド（旧大山田東小学校グラウンド）

評価項目	ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性		
	個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法	
屋内施設	安全性	—	良	維持	現状維持	改廃	譲渡
	機能性	—					
	法令適合性	—					
屋外施設	安全対策	B	維持	現状維持	改廃	譲渡	譲渡
	機能性	B					
その他	バリアフリー	C	維持	現状維持	改廃	譲渡	譲渡
経済性	利用状況	D	劣	維持	現状維持	改廃	譲渡
	維持管理費用	D					
耐震性	耐震基準	—	対象外	維持	現状維持	改廃	譲渡

稼働率や利用者数での評価が低くなっています。

通常利用は地域住民が多く、フレキシブルな利用を図る上でも地域へ譲渡を行います。

16 青山グラウンド

評価項目	ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性		
	個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法	
屋内施設	安全性	—	良	維持	現状維持	維持 (改善)	現状維持 (他機能・ 機能集約化)
	機能性	—					
	法令適合性	—					
屋外施設	安全対策	B	維持	現状維持	維持 (改善)	現状維持 (他機能・ 機能集約化)	現状維持 (他機能・ 機能集約化)
	機能性	B					
その他	バリアフリー	A	維持	現状維持	維持 (改善)	現状維持 (他機能・ 機能集約化)	現状維持 (他機能・ 機能集約化)
経済性	利用状況	C	劣	維持	現状維持	維持 (改善)	現状維持 (他機能・ 機能集約化)
	維持管理費用	D					
耐震性	耐震基準	—	対象外	維持	現状維持	維持 (改善)	現状維持 (他機能・ 機能集約化)

地域中心地からは遠く稼働率、利用状況は低い傾向にあります。しかしながら、青山地域のスポーツの拠点施設であることから、グラウンド機能は当面継続しつつも、多機能化を検討します。

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

前期（2021年～2025年）	後期（2026年～2030年）
*検討 他機能化に向けた検討	① 照明機器 LED化改修工事 *検討 他機能（他用途）化工事

15 大山田東グラウンド（旧大山田東小学校グラウンド）

令和7年3月31日 用途廃止（地元へ無償貸与）

16 青山グラウンド

評価項目	ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性		
	個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法	
屋内施設	安全性	—	良	維持	現状維持	維持 (改善)	現状維持 (他機能・ 機能集約化)
	機能性	—					
	法令適合性	—					
屋外施設	安全対策	B	維持	現状維持	維持 (改善)	現状維持 (他機能・ 機能集約化)	現状維持 (他機能・ 機能集約化)
	機能性	B					
その他	バリアフリー	A	維持	現状維持	維持 (改善)	現状維持 (他機能・ 機能集約化)	現状維持 (他機能・ 機能集約化)
経済性	利用状況	C	劣	維持	現状維持	維持 (改善)	現状維持 (他機能・ 機能集約化)
	維持管理費用	D					
耐震性	耐震基準	—	対象外	維持	現状維持	維持 (改善)	現状維持 (他機能・ 機能集約化)

中心地からは遠く稼働率、利用状況は低い傾向にあります。しかしながら、青山地域のスポーツの拠点施設であることから、グラウンド機能は当面継続しつつも、多機能化を検討します。

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

後期（2026年～2030年）
照明機器 LED化改修工事 他機能化に向けた検討

17 青山高尾グラウンド（旧高尾小学校グラウンド）

評価項目		ガイドラインによる評価結果			個別施設の方向性		
		個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法
屋内施設	安全性	—	良	維持	現状維持	改廃	譲渡
	機能性	—					
	法令適合性	—					
屋外施設	安全対策	B	劣	維持	現状維持	改廃	譲渡
	機能性						
その他	バリアフリー	C					
経済性	利用状況	D	劣	維持	現状維持	改廃	譲渡
	維持管理費用	A					
耐震性	耐震基準	—	対象外				

稼働率や利用者数での評価が低くなっています。

通常の利用は、地域住民が多く柔軟な利用を図るうえでも地域へ譲渡を行います。

18 青山矢持グラウンド（旧矢持小学校グラウンド）

評価項目		ガイドラインによる評価結果			個別施設の方向性		
		個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法
屋内施設	安全性	—	良	維持	現状維持	改廃	譲渡
	機能性	—					
	法令適合性	—					
屋外施設	安全対策	B	劣	維持	現状維持	改廃	譲渡
	機能性						
その他	バリアフリー	C					
経済性	利用状況	D	劣	維持	現状維持	改廃	譲渡
	維持管理費用	A					
耐震性	耐震基準	—	対象外				

稼働率や利用者数での評価が低くなっています。

通常の利用は、地域住民が多く柔軟な利用を図るうえでも地域への譲渡を行います。

19 上野運動公園テニスコート

評価項目		ガイドラインによる評価結果			個別施設の方向性		
		個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法
屋内施設	安全性	—	良	維持	現状維持	改善	他機能・機能集約化
	機能性	—					
	法令適合性	—					
屋外施設	安全対策	B	良	維持	現状維持	改善	他機能・機能集約化
	機能性						
その他	バリアフリー	C					
経済性	利用状況	B	良	維持	現状維持	改善	他機能・機能集約化
	維持管理費用	A					
耐震性	耐震基準	—	対象外				

17 青山高尾グラウンド（旧高尾小学校グラウンド）

令和4年5月31日 用途廃止（地元へ無償貸与）

18 青山矢持グラウンド（旧矢持小学校グラウンド）

令和4年5月31日 用途廃止

19 上野運動公園テニスコート

評価項目		ガイドラインによる評価結果			個別施設の方向性		
		個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法
屋内施設	安全性	—	良	維持	現状維持	維持	現状維持
	機能性	—					
	法令適合性	—					
屋外施設	安全対策	B	良	維持	現状維持	維持	現状維持
	機能性						
その他	バリアフリー	C					
経済性	利用状況	B	良	維持	現状維持	維持	現状維持
	維持管理費用	A					
耐震性	耐震基準	—	対象外				

稼働率とコスト状況は高いものの、住宅地に立地しているため夜間照明やボールの越境などによる苦情が寄せられることもあります。

また、伊賀上野武道館と上野運動公園と隣接しスポーツ施設としては集約されていますが、駐車台数が少なく、かつコート数も現状6面であることから規模の大きな大会が開催できないことがあります。さらに専用管理事務所を設けていることから、一括管理できる他施設（いがまちスポーツセンターを想定）へ機能移転と集約を行います。

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

前期（2021年～2025年）	後期（2026年～2030年）
① 機能移転後の解体工事	*検討 機能移転後の用地活用方法

20 上野緑ヶ丘テニスコート

評価項目	ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性		
	個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法	
屋内施設	安全性	—	良	維持	現状維持	改廃	譲渡
	機能性	—					
	法令適合性	—					
屋外施設	安全対策	B	維持	現状維持	改廃	譲渡	
	機能性	B					
その他	バリアフリー	C					
経済性	利用状況	B	良				
	維持管理費用	A					
耐震性	耐震基準	—	対象外				

評価各項目は低くはないものの、伊賀市立緑ヶ丘中学校テニスコートと隣接しています。施設への進入路は狭く、また専用駐車場も完備されておらず、利用形態は学校授業やクラブ活動での利用が多いことから教育委員会への管理主体の変更を検討します。

21 ゆめが丘テニスコート

評価項目	ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性		
	個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法	
屋内施設	安全性	—	良	維持	現状維持	維持	現状維持
	機能性	—					
	法令適合性	—					
屋外施設	安全対策	B	維持	現状維持	維持	現状維持	
	機能性	B					
その他	バリアフリー	B					
経済性	利用状況	B	良				
	維持管理費用	A					
耐震性	耐震基準	—	対象外				

各項目において極端に劣るものはなく、稼働率も高くなっています。周囲に人家もなく都市公園施設の一角に設置され、加えて企業が立地するエリアに近いなど立地環境が良い為、継続して維持管理を行ないます。

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

前期（2021年～2025年）	後期（2026年～2030年）
① コート人工芝改修工事	② 照明機器 LED化改修工事

住宅地に立地しているため夜間照明やボールの越境などによる苦情が寄せられることもあります。

また、伊賀上野武道館と上野運動公園と隣接しスポーツ施設としては集約されていますが、駐車台数が少なく、かつコート数も現状6面であることから規模の大きな大会が開催できないことがあります。

このことから、他の施設への機能集約化を検討してきましたが、近年の利用状況や立地条件、利用者や関係団体のニーズから維持管理を継続します。

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

後期（2026年～2030年）
照明機器 LED化改修工事 コート人工芝改修工事

20 上野緑ヶ丘テニスコート

評価項目	ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性		
	個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法	
屋内施設	安全性	—	良	維持	現状維持	改廃	譲渡
	機能性	—					
	法令適合性	—					
屋外施設	安全対策	B	維持	現状維持	改廃	譲渡	
	機能性	B					
その他	バリアフリー	C					
経済性	利用状況	B	良				
	維持管理費用	A					
耐震性	耐震基準	—	対象外				

伊賀市立緑ヶ丘中学校テニスコートと隣接しています。施設への進入路は狭く、また専用駐車場も完備されておらず、利用形態は学校授業やクラブ活動での利用が多いことから教育委員会への管理主体の変更を検討します。

21 ゆめが丘テニスコート

評価項目	ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性		
	個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法	
屋内施設	安全性	—	良	維持	現状維持	維持	現状維持
	機能性	—					
	法令適合性	—					
屋外施設	安全対策	B	維持	現状維持	維持	現状維持	
	機能性	B					
その他	バリアフリー	B					
経済性	利用状況	B	良				
	維持管理費用	A					
耐震性	耐震基準	—	対象外				

周囲に人家もなく都市公園施設の一角に設置され、加えて企業が立地するエリアに近いなど立地環境が良い為、継続して維持管理を行ないます。

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

後期（2026年～2030年）
照明機器 LED化改修工事 コート人工芝改修工事

22 いがまちスポーツセンターテニスコート

評価項目	ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性		
	個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法	
屋内施設	安全性	—	劣	改善	機能改修	改善	他機能・機能集約化
	機能性	—					
	法令適合性	—					
屋外施設	安全対策機能性	C					
その他	バリアフリー	A					
経済性	利用状況	C	良				
	維持管理費用	B					
耐震性	耐震基準	—	対象外				

旧伊賀町で設置された総合運動公園の一部であり、周囲に人家もなく名阪国道からのアクセスは良く駐車場も広がっています。

各評価項目で極端に劣るものはなく、バリアフリー度も高くなっています。

現在5面のコートがありますが、増設によりトータル10面程度のコート設置が可能で、整備後は規模の大きな大会を開催することが可能であることから、他コートからの機能移転を受け入れるとともに維持管理を継続します。

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

前期（2021年～2025年）	後期（2026年～2030年）
① 集約コート増設、既存コート改修工事 （照明機器増設及びLED化改修含む）	

23 阿山第1運動公園テニスコート

評価項目	ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性		
	個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法	
屋内施設	安全性	—	良	維持	現状維持	維持	現状維持
	機能性	—					
	法令適合性	—					
屋外施設	安全対策機能性	B					
その他	バリアフリー	A					
経済性	利用状況	B	良				
	維持管理費用	B					
耐震性	耐震基準	—	対象外				

隣接する第1・第2運動公園グラウンド及びB&G海洋センターと一体となる総合スポーツセンターであり、各評価も平準化しており維持管理を継続します。

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

前期（2021年～2025年）	後期（2026年～2030年）
① 人工芝改修工事	② 照明機器LED化改修工事

22 いがまちスポーツセンターテニスコート

評価項目	ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性		
	個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法	
屋内施設	安全性	—	劣	改善	機能改修	維持	現状維持
	機能性	—					
	法令適合性	—					
屋外施設	安全対策機能性	C					
その他	バリアフリー	A					
経済性	利用状況	C	良				
	維持管理費用	B					
耐震性	耐震基準	—	対象外				

旧伊賀町で設置された総合運動公園の一部であり、周囲に人家も少なく、名阪国道からのアクセスは良く駐車場も広がっています。

利用状況は少ない状況ですが、施設の集約化を行わないことから、維持管理を継続し、利用者の増加に繋がる取り組みを検討します。

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

後期（2026年～2030年）
照明機器LED化改修工事 コート人工芝改修工事

23 阿山第1運動公園テニスコート

評価項目	ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性		
	個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法	
屋内施設	安全性	—	良	維持	現状維持	維持	現状維持
	機能性	—					
	法令適合性	—					
屋外施設	安全対策機能性	B					
その他	バリアフリー	A					
経済性	利用状況	B	良				
	維持管理費用	B					
耐震性	耐震基準	—	対象外				

隣接する第1・第2運動公園グラウンド及びB&G海洋センターと一体となる総合スポーツセンターであり、各評価も平準化しており維持管理を継続します。

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

後期（2026年～2030年）
照明機器LED化改修工事 コート人工芝改修工事

24 青山テニスコート

評価項目	ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性		
	個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法	
屋内施設	安全性	—	劣	改廃	廃止	改廃	廃止
	機能性	—					
	法令適合性	—					
屋外施設	安全対策	C	改廃	廃止	改廃	廃止	廃止
	機能性						
その他	バリアフリー	C					
経済性	利用状況	D	劣	改廃	廃止	改廃	廃止
	維持管理費用	D					
耐震性	耐震基準	—	対象外				

全ての項目で低評価となっていることから廃止し、利用形態については検討します。

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

前期（2021年～2025年）	後期（2026年～2030年）
① 廃止に伴う解体整地工事	

25 しらさぎ運動公園ゲートボール場

評価項目	ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性		
	個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法	
屋内施設	安全性	—	良	維持	現状維持	改善	他機能・機能集約化
	機能性	—					
	法令適合性	—					
屋外施設	安全対策	B	良	維持	現状維持	改善	他機能・機能集約化
	機能性						
その他	バリアフリー	A					
経済性	利用状況	D	劣	維持	現状維持	改善	他機能・機能集約化
	維持管理費用	D					
耐震性	耐震基準	—	対象外				

利用がほぼ無い状況のため、競技団体の意見を聴きながら他用途への変更を行います。

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

前期（2021年～2025年）	後期（2026年～2030年）
*検討 他用途化に向けた検討	*検討 他機能（他用途）化工事

24 青山テニスコート

令和6年3月31日 用途廃止

25 しらさぎ運動公園ゲートボール場

評価項目	ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性		
	個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法	
屋内施設	安全性	—	良	維持	現状維持	改善	他機能・機能集約化
	機能性	—					
	法令適合性	—					
屋外施設	安全対策	B	良	維持	現状維持	改善	他機能・機能集約化
	機能性						
その他	バリアフリー	A					
経済性	利用状況	D	劣	維持	現状維持	改善	他機能・機能集約化
	維持管理費用	D					
耐震性	耐震基準	—	対象外				

利用がほぼ無い状況のため、競技団体の意見を聴きながら他用途への変更を行います。

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

後期（2026年～2030年）
他用途化に向けた検討

26 いがまちスポーツセンターゲートボール場

評価項目		ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性	
		個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法
屋内施設	安全性	—	良	維持	現状維持	改善	他機能・機能集約化
	機能性	—					
	法令適合性	—					
屋外施設	安全対策	B	劣	維持	現状維持	改善	他機能・機能集約化
	機能性						
その他	バリアフリー	A					
経済性	利用状況	D	劣	維持	現状維持	改善	他機能・機能集約化
	維持管理費用	B					
耐震性	耐震基準	—	対象外				

利用がほぼ無い状況のため、競技団体等の意見を聞きながら用途変更（テニスコート、休憩所等）を検討します。

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

前期（2021年～2025年）	後期（2026年～2030年）
*検討 他用途化に向けた検討	*検討 他機能（他用途）化工事

27 阿山第1運動公園ゲートボール場

評価項目		ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性	
		個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法
屋内施設	安全性	A	良	維持	長寿命化	維持	長寿命化
	機能性	B					
	法令適合性	A					
屋外施設	安全対策	—	良	維持	長寿命化	維持	長寿命化
	機能性						
その他	バリアフリー	A					
経済性	利用状況	A	良	維持	長寿命化	維持	長寿命化
	維持管理費用	A					
耐震性	耐震基準	新	問題なし				

ゲートボールやグラウンド・ゴルフなどに加え、全天候型の屋内施設であり構造安全性、稼働率での評価が格段に高く、各種イベントでの利用もあることから長寿命化を図ります。

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

前期（2021年～2025年）	後期（2026年～2030年）
	① 照明器具 LED 化改修工事

26 いがまちスポーツセンターゲートボール場

評価項目		ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性	
		個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法
屋内施設	安全性	—	良	維持	現状維持	改善	他機能・機能集約化
	機能性	—					
	法令適合性	—					
屋外施設	安全対策	B	劣	維持	現状維持	改善	他機能・機能集約化
	機能性						
その他	バリアフリー	A					
経済性	利用状況	D	劣	維持	現状維持	改善	他機能・機能集約化
	維持管理費用	B					
耐震性	耐震基準	—	対象外				

利用がほぼ無い状況のため、競技団体等の意見を聞きながら用途変更（テニスコート、休憩所等）を検討します。

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

後期（2026年～2030年）
*検討 他用途化に向けた検討

27 阿山第1運動公園ゲートボール場

評価項目		ガイドラインによる評価結果				個別施設の方向性	
		個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法
屋内施設	安全性	A	良	維持	長寿命化	維持	長寿命化
	機能性	B					
	法令適合性	A					
屋外施設	安全対策	—	良	維持	長寿命化	維持	長寿命化
	機能性						
その他	バリアフリー	A					
経済性	利用状況	A	良	維持	長寿命化	維持	長寿命化
	維持管理費用	A					
耐震性	耐震基準	新	問題なし				

全天候型の屋内施設であり、ゲートボールやグラウンド・ゴルフなどに加え、各種イベントでの利用もあることから長寿命化を図ります。

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

後期（2026年～2030年）
コート人工芝改修工事

28 阿山B & G海洋センタープール

評価項目		ガイドラインによる評価結果			個別施設の方向性		
		個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法
屋内施設	安全性	B	良	維持	長寿命化	維持	長寿命化
	機能性	B					
	法令適合性	B					
屋外施設	安全対策	—	維持	長寿命化	維持	長寿命化	
	機能性						
その他	バリアフリー	A					
経済性	利用状況	D	劣				
	維持管理費用	B					
耐震性	耐震基準	新	問題なし				

夏期限定運用施設ですが、大山田B & G海洋センタープールと併せ継続して維持管理を行い、さらに水泳教室や屋内力ヌー教室（SAP）等、ソフト事業の開催を検討します。

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

前期（2021年～2025年）	後期（2026年～2030年）
	① プール施設大規模改修工事 躯体防錆塗装工事、照明機器 LED 化改修工事、ろ過・塩素注入機器更新工事

29 大山田B & G海洋センタープール

評価項目		ガイドラインによる評価結果			個別施設の方向性		
		個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法
屋内施設	安全性	B	良	維持	長寿命化	維持	長寿命化
	機能性	B					
	法令適合性	B					
屋外施設	安全対策	—	維持	長寿命化	維持	長寿命化	
	機能性						
その他	バリアフリー	A					
経済性	利用状況	D	劣				
	維持管理費用	B					
耐震性	耐震基準	新	問題なし				

阿山B & G海洋センタープールと併せ継続して維持管理を行い、さらに水泳教室や屋内力ヌー教室（SAP）等、ソフト事業の開催を検討します。

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

前期（2021年～2025年）	後期（2026年～2030年）
① プール施設大規模改修工事 躯体防錆塗装工事、上屋テント改修工事、照明機器 LED 化改修工事、ろ過・塩素注入機器更新工事	

28 阿山B & G海洋センタープール

評価項目		ガイドラインによる評価結果			個別施設の方向性		
		個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法
屋内施設	安全性	B	良	維持	長寿命化	維持	長寿命化
	機能性	B					
	法令適合性	B					
屋外施設	安全対策	—	維持	長寿命化	維持	長寿命化	
	機能性						
その他	バリアフリー	A					
経済性	利用状況	D	劣				
	維持管理費用	B					
耐震性	耐震基準	新	問題なし				

夏期限定運用施設ですが、大山田B & G海洋センタープールと併せ継続して維持管理を行い、さらに水泳教室や屋内力ヌー教室（SAP）等、ソフト事業の開催を検討します。

また、学校プール授業の活用を検討します。

29 大山田B & G海洋センタープール

評価項目		ガイドラインによる評価結果			個別施設の方向性		
		個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法
屋内施設	安全性	B	良	維持	長寿命化	維持	長寿命化
	機能性	B					
	法令適合性	B					
屋外施設	安全対策	—	維持	長寿命化	維持	長寿命化	
	機能性						
その他	バリアフリー	A					
経済性	利用状況	D	劣				
	維持管理費用	B					
耐震性	耐震基準	新	問題なし				

阿山B & G海洋センタープールと併せ継続して維持管理を行い、さらに水泳教室や屋内力ヌー教室（SAP）等、ソフト事業の開催を検討します。

また、学校プール授業の活用を検討します。

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

後期（2026年～2030年）
プール施設大規模改修工事 躯体防錆塗装工事、上屋テント改修工事、照明機器 LED 化改修工事、ろ過・塩素注入機器更新工事

30 伊賀上野武道場

評価項目		ガイドラインによる評価結果			個別施設の方向性		
		個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法
屋内施設	安全性	C	良	維持	長寿命化	維持	新設・建替 (長寿命化)
	機能性	B					
	法令適合性	B					
屋外施設	安全対策	—	良	維持	長寿命化	維持	新設・建替 (長寿命化)
	機能性	—					
その他	バリアフリー	B					
経済性	利用状況	B	良	維持	長寿命化	維持	新設・建替 (長寿命化)
	維持管理費用	—					
耐震性	耐震基準	新	問題なし				

構造安全性、稼働率、コスト状況については評価が高い一方、耐用年数を超過するなど施設の老朽化が非常に進行しています。

一方、当該施設は市内唯一の武道場でもあり、日常の維持管理を継続しつつ弓道場と併せ総合的な武道場として他所への移転、又は現状施設の長寿命化について検討を行います。

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

前期 (2021年～2025年)	後期 (2026年～2030年)
*検討 移転(長寿命化)の検討	*検討 移転(長寿命化)工事

31 伊賀市民弓道場

評価項目		ガイドラインによる評価結果			個別施設の方向性		
		個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法
屋内施設	安全性	C	劣	改善	耐震改修	改善 (維持)	耐震改修 (新設・建て替え)
	機能性	C					
	法令適合性	B					
屋外施設	安全対策	—	劣	改善	耐震改修	改善 (維持)	耐震改修 (新設・建て替え)
	機能性	—					
その他	バリアフリー	C					
経済性	利用状況	A	良	改善	耐震改修	改善 (維持)	耐震改修 (新設・建て替え)
	維持管理費用	—					
耐震性	耐震基準	旧	問題あり				

構造安全性・老朽化状況についての評価が低く、耐用年数を超過するなど施設の老朽化が非常に進行しています。利用者数は少ないものの唯一の弓道場で競技団体を中心とした稼働率も高いため、日常の維持管理を継続しつつ現在の武道場と併せ総合的な新武道場として移転の検討もを行います。

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

前期 (2021年～2025年)	後期 (2026年～2030年)
① あづち改修工事 *検討 移転の検討 耐震改修	*検討 移転工事

30 伊賀上野武道場

評価項目		ガイドラインによる評価結果			個別施設の方向性			
		個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法	
屋内施設	安全性	C	良	維持	長寿命化	維持	改善	多機能・ 機能集約化
	機能性	B						
	法令適合性	B						
屋外施設	安全対策	—	良	維持	長寿命化	維持	改善	多機能・ 機能集約化
	機能性	—						
その他	バリアフリー	B						
経済性	利用状況	B	良	維持	長寿命化	維持	改善	多機能・ 機能集約化
	維持管理費用	—						
耐震性	耐震基準	新	問題なし					

耐用年数を超過するなど施設の老朽化が非常に進行しています。

一方、当該施設は市内唯一の武道場でもあり、日常の維持管理を継続しつつ、**昨今の異常気象に対応した空調設備の整備を進めます。**

**また、弓道場と併せ総合的な新武道場として機能集約化の検討を行います。**

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

後期 (2026年～2030年)
空調設備設置工事 機能集約化の検討

31 伊賀市民弓道場

評価項目		ガイドラインによる評価結果			個別施設の方向性				
		個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法		
屋内施設	安全性	C	劣	改善	耐震改修	改善 (維持)	耐震改修 (新設・建て替え)	改善	多機能・ 機能集約化
	機能性	C							
	法令適合性	B							
屋外施設	安全対策	—	劣	改善	耐震改修	改善 (維持)	耐震改修 (新設・建て替え)	改善	多機能・ 機能集約化
	機能性	—							
その他	バリアフリー	C							
経済性	利用状況	A	良	改善	耐震改修	改善 (維持)	耐震改修 (新設・建て替え)	改善	多機能・ 機能集約化
	維持管理費用	—							
耐震性	耐震基準	旧	問題あり						

耐用年数を超過するなど施設の老朽化が非常に進行しています。利用者数は少ないものの、市内唯一の弓道場で競技団体を中心とした稼働率も高いため、日常の維持管理を継続しつつ、**現在の武道場と併せ総合的な新武道場として機能集約化の検討を行います。**

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

後期 (2026年～2030年)
機能集約化の検討

32 阿山B&G海洋センター艇庫

評価項目		ガイドラインによる評価結果			個別施設の方向性		
		個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法
屋内施設	安全性	C	良	維持	長寿命化	維持	長寿命化
	機能性	B					
	法令適合性	B					
屋外施設	安全対策	—	維持	長寿命化	維持	長寿命化	
	機能性	—					
その他	バリアフリー	B					
経済性	利用状況	D	劣				
	維持管理費用	—					
耐震性	耐震基準	新	問題なし				

カヌー等を格納する施設であるため、当面倉庫機能として継続し、ソフト面での各種教室の定期開催について検討します。

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

前期 (2021年～2025年)	後期 (2026年～2030年)
	① 艇庫維持管理修繕工事

33 大山田B&G海洋センター艇庫

評価項目		ガイドラインによる評価結果			個別施設の方向性		
		個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法
屋内施設	安全性	C	良	維持	長寿命化	維持	長寿命化
	機能性	B					
	法令適合性	B					
屋外施設	安全対策	—	維持	長寿命化	維持	長寿命化	
	機能性	—					
その他	バリアフリー	B					
経済性	利用状況	D	劣				
	維持管理費用	—					
耐震性	耐震基準	新	問題なし				

カヌー等を格納する施設であるため、当面倉庫機能として継続し、ソフト面での各種教室の定期開催について検討します。

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

前期 (2021年～2025年)	後期 (2026年～2030年)
	① 艇庫維持管理修繕工事

34 上野運動公園多目的グラウンド (令和3年4月稼働)

上野運動公園プール跡地に、2021 (令和3) 年開催の国民体育大会時のウォーミングアップ会場として利用できる多目的グラウンドを整備します。国民体育大会終了後は、ウォーミングアップスペースを残しつつ、多様なスポーツニーズに対応するための施設として整備します。

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

前期 (2021年～2025年)	後期 (2026年～2030年)
*検討 ニーズに合わせた施設改修検討	*検討 他機能 (他用途) 化整備工事

32 阿山B&G海洋センター艇庫

評価項目		ガイドラインによる評価結果			個別施設の方向性		
		個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法
屋内施設	安全性	C	良	維持	長寿命化	維持	長寿命化
	機能性	B					
	法令適合性	B					
屋外施設	安全対策	—	維持	長寿命化	維持	長寿命化	
	機能性	—					
その他	バリアフリー	B					
経済性	利用状況	D	劣				
	維持管理費用	—					
耐震性	耐震基準	新	問題なし				

カヌー等を格納する施設であるため、当面倉庫機能として継続し、ソフト面での各種教室の定期開催について検討します。

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

後期 (2026年～2030年)
艇庫維持管理修繕工事

33 大山田B&G海洋センター艇庫

評価項目		ガイドラインによる評価結果			個別施設の方向性		
		個別評価	評価	方向性	整備手法	方向性	整備手法
屋内施設	安全性	C	良	維持	長寿命化	維持	長寿命化
	機能性	B					
	法令適合性	B					
屋外施設	安全対策	—	維持	長寿命化	維持	長寿命化	
	機能性	—					
その他	バリアフリー	B					
経済性	利用状況	D	劣				
	維持管理費用	—					
耐震性	耐震基準	新	問題なし				

カヌー等を格納する施設であるため、当面倉庫機能として継続し、ソフト面での各種教室の定期開催について検討します。

【今後見込まれる整備事業・実施時期】

後期 (2026年～2030年)
艇庫維持管理修繕工事

34 上野運動公園多目的グラウンド (令和3年4月稼働)

個別施設の方向性	
方向性	整備手法
改善	多機能・機能集約化

野球やサッカーなど多目的に利用できるグラウンドです。利用は少ないため、競技団体等の意見を聴きながら他用途への変更等を検討します。